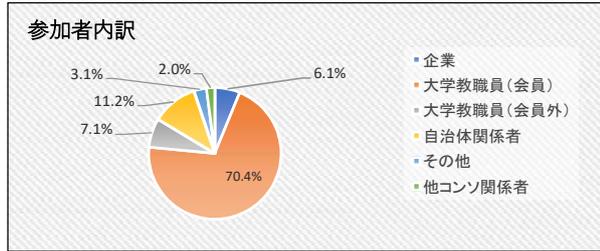


## 大阪府内地域連携プラットフォーム 公開講座 アンケート集計結果 (87回答、回収率88.7%)

### 【参加者内訳】

企業	6
大学教職員(会員)	69
大学教職員(会員外)	7
自治体関係者	11
その他	3
他コンソ関係者	2
合計	98

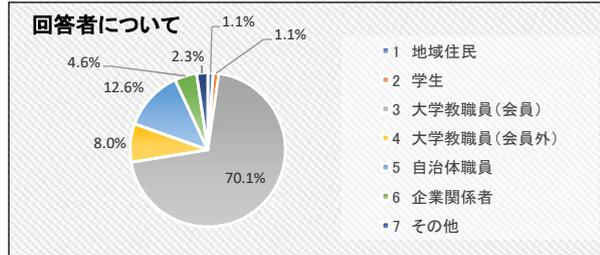
※その他：公益財団法人1、団体ボランティア1、一般1  
※事務局4名、登壇者3名を除く



### 1. 回答者について

1 地域住民	1
2 学生	1
3 大学教職員(会員)	61
4 大学教職員(会員外)	7
5 自治体職員	11
6 企業関係者	4
7 その他	2

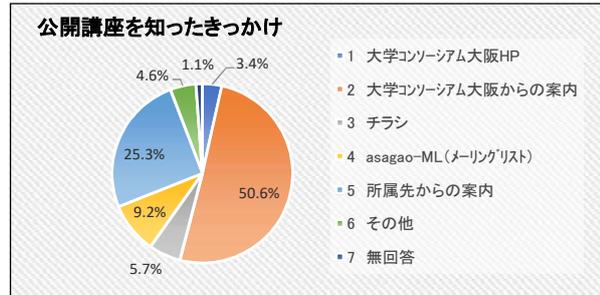
※その他：公益財団法人…1



### 2. 公開講座を知ったきっかけ

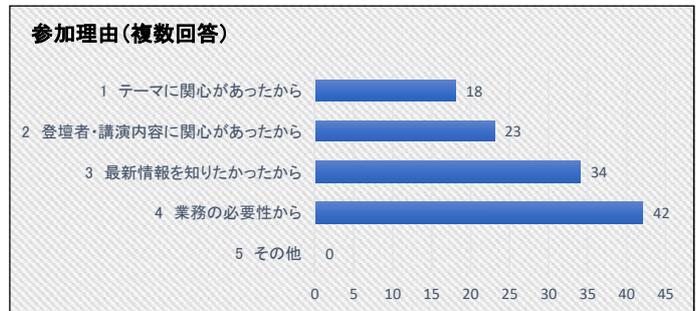
1 大学コンソーシアム大阪HP	3
2 大学コンソーシアム大阪からの案内	44
3 チラシ	5
4 asagao-ML(メーリングリスト)	8
5 所属先からの案内	22
6 その他	4
7 無回答	1

※その他：大学コンソーシアム岡山からの案内…1  
知人の紹介…2



### 3. 公開講座に参加しようと思った理由(複数回答可)

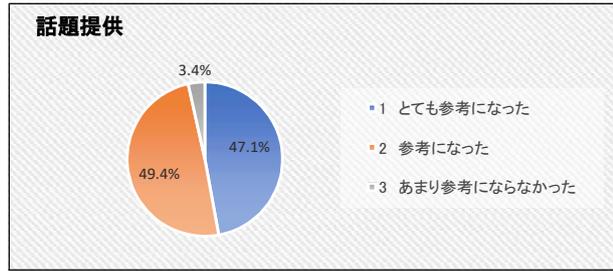
1 テーマに関心があったから	18
2 登壇者・講演内容に関心があったから	23
3 最新情報を知りたかったから	34
4 業務の必要性から	42
5 その他	0



#### 4. 各プログラムについて

##### ●話題提供「大阪府内地域連携プラットフォーム設置の経緯、課題、今後の展望について」

1 とても参考になった	41
2 参考になった	43
3 あまり参考にならなかった	3



#### 上記の理由

##### 1 とても参考になった

経緯がわかったことで、今後何をしていくのが理解できた。
設置の経緯がよくわかったから。
プラットフォームの位置づけ・目的がよくわかりました。
プラットフォームについて簡潔にまとめられており、ポイントが分かりやすく理科することができたためです。
プラットフォームとSDGs、大阪万博の関係がわかった。
プラットフォームの位置づけのようなものがよくわかりました。
これからプラットフォームが動き出す実感が湧きました。
目指しているもの、思いが感じられました。
設置の経緯をしっかりと理解が出来た。今後の大阪のビッグイベントを活用できればと思う。
理事長のお話が興味深かった。
勤務先（市役所）の課題を思いながら拝聴しました。人員を割けないか、地域の困り事をいかに解決・軽減するか。まだまだ「役所がやれ」という声もあると思いますが、何か連携できないか考えてみたいと思います。
新しい情報を得られたため。

##### 2 参考になった

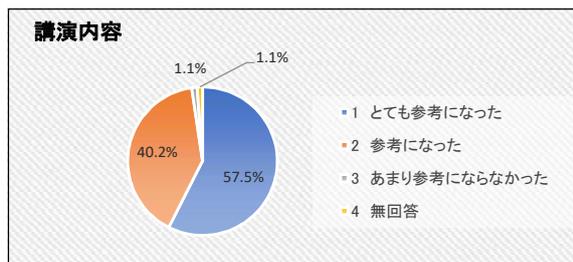
PFが何を指して、何に取り組もうとしておられるのが良く分かりました。
プラットフォームについて理解できた。
プラットフォームとは何なのか、どういった取り組みをしていくのかについて1から知ることができた。
取りくまれようとしていることがわかった。
趣旨は理解できた。
プラットフォームを形成し、社会的課題に目を向けて、官学産が協力していく必要がある。学生・地域の方々にも知っていただくことも重要だと感じた。
他地域でも同様のプラットフォーム形成は行われているのか、行われているならば、このプラットフォームの特徴は何なのか少しわからなかった。
府内の活動の内容が理解できた。ボランティア系のところで特に協力したい。
多くの方に知っていただくことが重要。そのきっかけになったと思う。
ビッグイベントがこれから数年行われる事について参考になった。
これまで自治体とは無関係と思っていましたが、大阪府・大阪市も構成のひとつということをお勉強させていただきました。
私どもの地域においてもCOC+を中核に「地域連携プラットフォーム」を構築したいと考えており、そのための参考とするため参加させていただきました。

##### 3 あまり参考にならなかった

概要すぎて実際どうやって連携していくのか、具体的なことが何もわからなかった。
新しい課題がなかったため。

●講演「万博（SDGs）の取組紹介、及び万博を盛り上げるため、産官学に期待すること」

1 とても参考になった	50
2 参考になった	35
3 あまり参考にならなかった	1
4 無回答	1



上記の理由

1 とても参考になった

今更聞けない内容がたくさん含まれてよく分かった。
万博の取組や今後の考え方について勉強になりました。
万博とSDGsが関連することがよく分かった。
SDGsへ向けた未来社会の実験場とのコンセプトが良くわかった。
知ってるつもりだった大阪万博とSDGsとの関わりが大変良くわかりました。
大阪が取り組むこと（万博やSDGs）と大学コンソーシアム大阪が取り組むプラットフォーム形成による相互作用が期待されることを感じた。
万博とSDGsの関連、大学を中心とした取組が既に始まっていること。どのようなことを行っているのか、自身の大学で何をすればよいのか考えるよい機会となりました。ありがとうございました。
特にSDGs実践の具体例がわかりやすかった。
SDGsを通して、どのような課題にとりくむか、そのために”官学産”でどうとりくむかを考えることができました。
SDGsの説明を聞いて参考になった。
映像がわかりやすくて良かった。
映像はありがたかったです。
なかなか見ることでできない映像が見られたため。
イメージがわかかなかったが、少しずつ理解できるようになった。
万博、SDGsに関して、大学側がどう関わっていけるのかを考えるきっかけとなりました。
行政ではなく、自分たちが主役であるという意識が芽生えました。
率直に楽しい気持ちで講義を伺えました。思考の柔軟性を保持し、”とがる”ことを恐れない職員になれたらと思います。（浮くでしょうが…）お金はありませんが、自由闊達に思い、動ける場、人が多くなれば、閉塞感を打開できそうだと思います。

2 参考になった

知らない事が多く、もっと勉強し、何ができるかを考えることを感じました。
わかっているようで、わからないことが多かったのだ。
以前も伺ったことがあったが、学生向けにもSDGsについてWSをすることは良いと思った。
夢のない時代に夢がありそう？
社会問題の解決のために、在学中の大学生でもアイデアを出し、活躍していることが分かり、希望がもてた。
日本博覧会協会のホームページを拝見し、産官学連携の取組みを検討しようと思えたので。
万博が身近なものであると再認識できました。来年1990年開催の花博30周年記念事業が予定されているが何か連携できないか？との期待がもてました。

3 あまり参考にならなかった

SDGsに触れたのは、わずか残念です。
---------------------

## 5. 公開講座全般について意見、感想

プラットフォーム、万博について話題もあり、解決に向けてしっかり考える機会となった。
キックオフの講座としては、総論的な話であることはやむを得ないと思います。今後どのように発展させていくのか、各大学がどうすれば良いのかを示していただければ幸いです。
コンパクトにまとまっていたよかった。
様々な知見を得ることが出来、勉強になりました。
大阪府内地域連携プラットフォームと大阪万博やSDGsの取組に大きな期待が感じ取れた。会員校として積極的に知識を深めていきたいと感じました。
大学コンソーシアム大阪にはインターンシップにてお世話になっていますが、それ以上のことを知らずにいました。大阪関西万博については、大学、学会で取り組んでいますので、新たな連携ができれば幸いです。
概要が判って良かったと思います。
2025年に向けたスケジュールが実感として理解できました。
開催していただいて、ありがとうございました。
大変興味深くお聞きできました。ありがとうございました。また参加したいです。
ポーと集まっても何も生まれません。
まだ何をやるプラットフォームで何ができるのか、よくわからなかった。
もう少し具体的な産官学の取組みについての話があれば良かった。

## 6. このような公開講座で興味・関心のあるテーマ

プラットフォームの万博への具体的なかわり方をテーマとした内容を知りたい。
SDGsについて
くりかえし、大阪万博とSDGsのことは取り上げていくべきかと思います。
SDGsについて、もう少し詳しく解説頂ける講座があればと思いました。
SDGsに関する企業の取組事例の紹介
リカレント、生涯教育、学び直し
教育関連
多文化共生に関するもの。協力雇用主会について（久先生から発達障害の学生の就労についてのお話があったので、企業協力、理解が必要だと思いました）
環境都市創出の為に森・川・海連携を目指す産官学民の取り組み。
国際交流事業の成功例など共有できる機会を頂きたい。
産官学が出来る防災対策
もう少し区単位ぐらいの小さな地域との連携を考えていけるようなお話を聞いてみたいです。

## 7. 今後、大阪府内地域連携プラットフォームに期待すること、意見等

大阪の大学が元気になる取組を活発にできればと思います。

官学産の連携が実り、大阪のもつ歴史や資源のもと学んだ学生たちが定着したと考える地域となる取組を期待したいです。

1つの大学ではできないこともそれぞれの大学の強味を生かしながら様々な可能性を模索していけることを期待しています。

大阪の活性化につながることを期待しています。

「大阪の大学」ブランドの確立に向けて活躍に期待している。

「(設問) 5」にかかることですが、今後の具体的な流れや取組など、各大学ですべきこと、できることなどご提示いただければ幸いです。(各大学が企業や行政等と独自に繋がることではないと思いますので。)

小職は観光を専門としています。観光による地域貢献の機会をいただければ幸いです。今後ともよろしく願いいたします。

まずは第一歩をふみ出すことが大切かと存じます。

多くの方に知っていただくことが重要と思います。今回の1回だけでなく、定期的に講演会を実施していただきたい。

学生主体となることができることもあればいいと思う。学生が企画したものがあったりするなど。

通常関わることのなかなかない、国公立⇄私立大学間の情報共有、および具体的な連携の取り組みを進めていくこと。

大学が企画することに後援などお願いすることができると、内容について広く考えることができるように思いました。

私立大学が中心であるが、国立大学・公立大学の関わり、役割をもっと明確にすべきではないか。

会員大学としてプラットフォーム、あるいは万博に向けてできることを考えていきたいと思いますが、窓口などは今後設定されますか。

若者、学生がどのように参画する事ができるか、又相談する場合はどうするのか、もう少し明確にしてほしい。

ネットワーキングの時間を設けてくださるのは大変ありがたいです。今回は出席できず残念でした。平日(夜)の方が土日祝より参加しやすいです。

発達障がいのある学生の就労が今よりもうまくいくような仕組みができることを願っています。

コンソーシアム事務局のみなさま、いつもありがとうございます!!

ありがとうございました。

貴重な機会を頂きまして、ありがとうございました。